

高砂みなとまちづくり行動計画とは

高砂みなとまちづくり構想を具体化するため、市民、企業、関係団体、専門家、行政などが一体となって取り組むためのプログラムとして、高砂みなとまちづくり構想推進協議会からの提言として取りまとめられました。

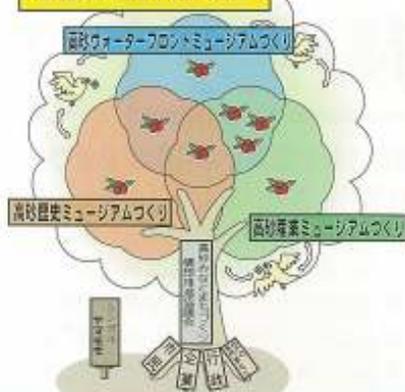
※ 高砂みなとまちづくり行動計画は、高砂みなとまちづくり構想推進協議会のホームページからダウンロード (PDF ファイル) できます。

高砂みなとまちづくり **検索**

入力して「検索」をクリック!



～探く高砂みなとまちミュージアム～



ヤマモモは潮風に強い常緑の常木で、生命力みなぎるその様と真っ赤な葉は高砂市の活力向上のイメージにつながるので、高砂みなとまちづくり構想のシンボルとして位置付けました。

創刊号 平成20年1月



みなとまちづくり瓦版

<http://www.geocities.jp/takasago3710machikyo/index.html>

「3710」は「みなと」とよめるね!

みなとまちづくり瓦版ってなあに?

高砂市の臨海部がもっと元気になるために、住民と企業と行政が一緒になって「高砂みなとまちづくり構想」をつくり、様々な取り組みを行っています。

「みなとまちづくり瓦版」は、これらの高砂みなとまちづくり構想の取り組み状況をお知らせするとともに、高砂市臨海部の魅力をもっと知ってもらいたいと「高砂みなとまちづくり構想推進協議会」の有志が集まって作成したものです。

このたび、手作り感覚の情報誌として創刊号を発行できることとなりました。

是非ともご愛読いただき、高砂市臨海部の魅力を再発見し、一緒に「まちづくり」について考えていきましょう!

さまざまな取り組みが行われています。

ウォーターフロントミュージアムづくり

- あらい浜公園で KAKOGAWA 踊こまつ
- 加古川河口部 (向島公園、高砂海浜公園の両辺) の清掃活動を行いました。(7月7日)



産業ミュージアムづくり

- 小学生を対象にした港湾見学会を実施しました。【曾根沖～伊保沖～荒井沖～高砂沖】(8月7日)
- 海の生き物体験学習会 (漁業体験等)、理科教室や工場見学会等を実施しました。(6～11月)

利用しとこ!

高砂市内の史跡ガイドは「私学学園歴史ガイドクラブ」がご案内致します。連絡先は、教育センター内 TEL: 079-448-4191 受付 担当: 藤澤昌徳

歴史ミュージアムづくり

- ボランティアガイドの取り組みが始まっています。
- 市内の小学生在が社会科授業の一環として、旧入江家 (曾根町: 県指定有形文化財) を見学しました。(10月)

